

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	全国身体障害者総合福祉センター体育館床面改修	担当部局庁	社会・援護局障害保健福祉部	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度	担当課室	企画課施設管理室	室長 黒沢正俊			
会計区分	一般会計	施策名	Ⅷ-1-1 障害者の地域における生活を支援するため、障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	身体障害者福祉法第三十一条	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	身体障害者福祉センターは、無料又は低額な料金を、身体障害者に関する各種の相談に応じ、身体障害者に対し、機能訓練、教養の向上、社会との交流の促進及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する施設であるため、利用者が安心して施設を利用できるよう建物の安全性の確保を図るものである。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	全国身体障害者総合福祉センターの体育館は、身体障害者等が気軽にスポーツやレクリエーション等を楽しめる貴重な場であるが、竣工後約25年が経過し、経年劣化による床面の隙間や傷、塗装の剥がれ、ひび割れ等が多く発生しているため、利用者の安全性と快適性を確保するため、床面の改修を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	当初予算			2			
	補正予算						
	繰越し等						
	計			2			
	執行額			2			
執行率(%)			100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果目標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	成果実績	百万円		—	—	—	—
	達成度	%		—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	活動実績	件		17,776	16,782 (17,776)	18,858 (16,782)	— (18,858)
単位当たりコスト	2,349,900円 (円/事業)	算出根拠	修繕費(床面改修工事に係る経費一式)				
平成24-25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	工事費	0	0				
	計	0	0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	身体障害者等が利用する施設において、利用者が安全にスポーツやレクリエーションを行うため実施する優先度の高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	当施設は国有財産であり、国が実施する必要がある。
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	予算決算及び会計令第99条第2号「予定価格が250万円を超えない工事又は製造をさせるとき」に該当する少額随意契約である。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	複数業者より見積を徴収しており、コスト削減に努めている。
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	－
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	センターの整備に必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業により、身体障害者等が安全にスポーツ、レクリエーションを行えるようになることから、実効性の高い事業である。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	活動実績は概ね見込みどおりである。
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	身体障害者等のスポーツ、レクリエーションの場として十分活用されている。	
点検結果	スポーツ基本法において、障害の種類及び程度に応じ必要な配慮をすること、また、スポーツを行う者の安全の確保が図られるよう推進することが規定されており、ニーズ及び優先度の高い事業である。なお、本事業は23年度中に終了しており、当該年度限りの経費である。		
予算監視・効率化チームの所見			
			－
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			－
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
			－
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	－	平成23年行政事業レビュー	1043

全国身体障害者総合福祉センター施設整備

厚生労働本省
2百万円
肢体不自由者等の利用する全国身体障害者総合福祉センター体育館床面改修の実施

【随意契約】

A. 美津濃株式会社
2百万円(契約数1)
体育館床面改修工事委託業務

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 費目と使途の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.美津濃株式会社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	体育館床面改修工事業務委託	2			
計		2	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	美津濃株式会社	体育館床面改修工事委託業務	2	随意契約	